

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-7
災害に強い県土づくり

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

道路維持課長 大賀隆宏

電話番号

0852-22-5187

事務事業の名称	無電柱化事業	
目的	(1) 対象	道路利用者
	(2) 意図	県管理道路において無電柱化事業を活用して電線・電柱をなくすことにより、万一の地震災害時に電柱の倒壊による道路の寸断を予防しライフラインを確保するとともに、良好な景観を形成し、安全で快適な通行空間を確保する。
事業概要	「無電柱化にかかるガイドライン」に基づき、電線管理者と基本計画（H21～）を策定、その計画に沿って事業を実施し、無電柱化の推進を図る。なお、無電柱化事業は、関連する道路改良事業に併せて実施する。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	電線類地中化等整備率	目標値	93.5	94.8	95.6	96.1	%
	式・定義	累計整備延長/全体計画延長（40.8km）	取組目標値					
			実績値	92.8	93.5	94.6		
			達成率	100.0	99.8	-	-	%
2	指標名		目標値					%
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	2,346	0
うち一般財源 (千円)	38	0

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

①全体計画延長：40.8km ②H26までの整備済延長：36.9km ③H27～H31の整備延長（目標値）：2.3km
 ④H27整備延長：1.0km ⑤H28整備延長：0.3km ⑥H29整備延長：0.5km
 H31目標値：(②+③) / ① = 96.1%
 H27実績値：(②+④) / ① = 92.8%
 H28実績値：(②+④+⑤) / ① = 93.5%
 H29実績値：(②+④+⑤+⑥) / ① = 94.6%

6. 成果があったこと（改善されたこと）

関連する道路事業の進捗にあわせ、概ね計画どおりに事業の進捗が図れた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

本計画期間内は、関連する道路改良事業に併せ整備を行う予定であり現時点で問題はない。

②困っている状況が発生している「原因」

本計画期間内は、関連する道路改良事業に併せ整備を行う予定であり現時点で問題はない。

③原因を解消するための「課題」

本計画期間内は、関連する道路改良事業に併せ整備を行う予定であり現時点で問題はない。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

今後も引き続き関連する道路改良事業に併せて無電柱化を推進する。
 なお、無電柱化の推進にあたっては、電線管理者との調整や地域の合意形成が難航し整備に時間を要するため、円滑な合意形成を図る方法や仕組みづくりが必要。併せて、道路法第37条に基づく占用制限制度の適用についても検討していく。
 また、コスト縮減が期待できる直接埋設方式の技術開発状況を注視していき、実用化の動きがあれば採用を検討していく。